

## 平成 20 年認定医資格更新申請手続きについて

日本核医学会認定医で下記に該当される方は、平成 20 年 7 月 31 日に認定医としての資格期間が満了いたしますので、同封の申請書に必要事項を記入して、日本核医学会教育・専門医審査委員会に提出して下さい。

尚、認定医制度から専門医制度への移行に伴い、今回認定医の更新が認められた方には、移行処置により専門医の認定証を発行いたします。

1. 資格更新対象者  
2003 年(平成 15 年)8 月に本学会認定医の資格を取得し、認定証の交付を受けた者。  
認定医番号 200244 ~ 200321 までの者。
2. 更新の申請資格  
資格更新を申請する者は、次の各項の資格をすべて満足することを要する。
  - 1) 更新申請時において、認定医であること。
  - 2) 更新申請時において、過去 5 年間継続して会費を完納していること。
  - 3) 更新申請時において、過去 5 年間、日本核医学会認定医資格更新制度に関する規程“別表”(同封)に示す単位表から委員会が定める総単位数(50 単位以上)を取得していること。
3. 更新を希望する者は、次の関係書類に更新審査・認定料 15,000 円を添えて所定の期日までに委員会に提出して下さい。
  - 1) 資格更新申請書(別紙様式更新 1)
  - 2) 取得単位表(別紙様式更新 2、3)  
対象期間は平成 15 年 8 月 ~ 平成 20 年 5 月の間です。
    - (1) 学術集会、学術講演会、教育講演会等に参加および受講したことを証明する書類の写
    - (2) 演者としての単位申請は、それを証明するプログラム、抄録等の写
    - (3) 学術論文発表の場合は、それを証明するその部分の写
4. 更新申請書類の受付開始は平成 20 年 5 月 10 日、提出締切りは平成 20 年 5 月 31 日です。(期限厳守)
5. 更新の保留(別紙様式更新保留 1)
  - 1) 更新時まで取得単位数が、所定の総単位数に満たない場合は、別紙様式更新保留 1“認定医資格更新保留願い”を提出して下さい。所定単位を取得後に更新の申請をすることが出来ます。ただし、保留期間は 2 年間までとし、保留期間中は認定医を呼称することは出来ません。
  - 2) 保留期間経過後は資格更新の申請をすることが出来ません。  
ただし、海外留学、長期病気療養等やむを得ない事情がある場合は、それを証明する書類を添えて“認定医資格更新保留延長願い”を提出して下さい。この用紙を希望の者は事務局にお申し出下さい。

以上のことに関してのお問い合わせは、書面または FAX、E-mail にて下記にご連絡下さい。

お問合せ先：中間法人日本核医学会 教育・専門医審査委員会

東京都文京区本駒込 2-28-45 (〒113-0021)

(社)日本アイソトープ協会本館 3 階

Fax. 03 (3947) 2535 E-mail: jsnm@mtj.biglobe.ne.jp

# 日本核医学会認定医資格更新制度に関する規程

平成 6 (1994) 年 1 月 18 日日本核医学会認定医審査委員会にて決定  
平成 11 (1999) 年 11 月 2 日日本核医学会認定医審査委員会にて一部改定

日本核医学会は、日本核医学会認定医(以下“認定医”という)のレベルの保持と向上のために認定医の生涯教育を推進し、そのための更新制度を施行する。

- 1 認定医は、認定を受けた年から 5 年毎に、認定医資格更新(以下“資格更新”という)を受けなければ、引き続いて認定医を呼称することはできない。
- 2 資格更新を希望する者は、更新に必要な申請書類を申請期日までに提出し、更新の審査を受けなければならない。
- 3 資格更新の審査は、日本核医学会教育・認定医審査委員会(以下“委員会”という)が行う。
- 4 資格更新については、毎年、本学会機関誌“核医学”に公告する。

更新の申請資格：

- 5 資格更新を申請する者は、次の各号の資格をすべて満足する者であることを要する。
  - 1) 更新申請時において、認定医であること。
  - 2) 更新申請時において、過去 5 年間継続して会費を完納していること。
  - 3) 更新申請時において、過去 5 年間に、別表に示す単位表から委員会が定める総単位数(50 単位以上)を取得していること。

更新の保留：

- 6 過去 5 年間で取得した単位数が、所定の研修単位数に満たない場合は、資格更新の保留を申し出て、所定単位を取得後に更新の申請をすることができる。ただし、保留期間は 2 年間までとし、保留期間中は認定医を呼称することはできない。
- 7 保留期間経過後は資格更新の申請をすることはできない。ただし、海外留学、長期病気療養等やむを得ない事情がある場合は、それを証明する書類を添えて保留期間の延長を申請することができる。
- 8 保留に関する申請書は、委員会に請求すること。

更新の方法：

- 9 更新を希望する者は、次の関係書類に審査料を添えて毎年所定の期日までに委員会に提出するものとする。
  - 1) 資格更新申請書
  - 2) 申請のための単位取得証明書
    - (1) 学術集会、学術講演会、教育講演会等に参加および受講したことを証明する書類の写
    - (2) 演者としての単位申請は、それを証明するプログラム、抄録等の写
    - (3) 学術論文発表の場合は、それを証明するその部分の写

認定医資格更新の免除：

- 10 現に認定医であって満 65 歳を超えた者については終身認定医とし、更新を必要としない。この場合、本人からの申請により終身認定証を交付する。
- 11 終身認定医に関する申請書は、委員会に請求すること。

資格喪失：

- 12 認定医として認定されたものが次の号に該当するときは、委員会および理事会の議を経て、その資格を喪失することがある。
  - 1) 認定期間が過ぎたために、再認定の申請を行うよう数回にわたって注意を喚起したにもかかわらず、この通告を無視したとき。

附 則：

- 1 この規程は平成 2 年(1990 年)1 月から施行する。
- 2 第 1 回の資格更新の申請は、平成 7 年(1995 年)に行う。



## 認定医資格更新取得単位表 (1)

- 該当欄に 印をし、単位を記入して下さい。(単位は「付：別表1・2」をご参照ください)
- これらを証明する業績の写しは、別紙(様式更新3)に添付のこと。
- 必要以上の記載は不要です。

### 日本核医学会企画の学術集会 ( ) 単位数

1.	a. 参加単位 (15)	b. 筆頭演者 (5)	c. 共同演者 (3)	d. 教育講演受講 (5)	単位数 計
1. 第 回日本核医学会(学術)総会					
2. 第 回日本核医学会(学術)総会					
3. 第 回日本核医学会(学術)総会					
4. 第 回日本核医学会(学術)総会					

小計 \_\_\_\_\_

2.	a. 参加単位 (15または5)				単位数 計
1. 第 回日本核医学会春季大会		/	/	/	
2. 第 回日本核医学会春季大会		/	/	/	

小計 \_\_\_\_\_

3.	a. 参加単位 (5)	b. 筆頭演者 (3)	c. 共同演者 (2)		単位数 計
1. 第 回日本核医学会 地方会				/	
2. 第 回日本核医学会 地方会				/	
3. 第 回日本核医学会 地方会				/	
4. 第 回日本核医学会 地方会				/	
5. 第 回日本核医学会 地方会				/	
6. 第 回日本核医学会 地方会				/	

小計 \_\_\_\_\_

日本核医学会企画の学術集会による合計 \_\_\_\_\_

(更新には総単位数のうち30点以上が必要です。)

## 認定医資格更新取得単位表 (2)

### その他の学術集会

4.	a. 参加単位 (10)	b. 筆頭演者加算 (3)	単位数 計
1. 第 回日本医学放射線学会			
2. 第 回日本医学放射線学会			
3. 第 回日本医学放射線学会			
4. 第 回日本医学放射線学会 (秋季)			
5. 第 回日本医学放射線学会 (秋季)			
6. 第 回日本医学放射線学会 (秋季)			

小計 \_\_\_\_\_

5. 核医学関連国際学会	a. 参加単位 (10)	b. 筆頭演者加算 (3)	単位数 計
1.			
2.			

小計 \_\_\_\_\_

6. その他の認定された学術集会	a. 参加単位 (1～10)		単位数 計
1.		/	
2.		/	
3.		/	
4.		/	
5.		/	

単位数は「付：その2 認定した学術集会」参照

小計 \_\_\_\_\_

その他の学術集会による合計 \_\_\_\_\_

## 認定医資格更新取得単位表 (3)

### 7. 学術論文掲載 (例: Ann Nucl Med 20: 123, 2006)

雑誌名 巻:頁,発行年	a. 筆頭著者 (10~1)	b. 共著者 (3~1)	単位数 計
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			

単位数は「付: その1 b) 学術論文掲載の場合」参照

論文による合計 \_\_\_\_\_

## 業績（写）貼付用紙

（貼りきれない場合はコピーしてお使い下さい）

各々の写に整理 No. をつけてください。＜番号のつけ方＞

- 1) 参加証、参加費領収証、受講証などの出席を証明する書類の写（例：1-1-a, 1-2-d）
- 2) 演者であることを証明するプログラム、抄録の写（例：1-2-b, 3-1-c）
- 3) 学術論文の写（最初のページのみで可）（例：7-1-a, 7-2-b）

＜コード表＞

- 日本核医学会（学術）総会（1-1～1-5）、同春季大会（2-1～2-2）、同地方会（3-1～3-8）、日医放総会・秋季大会（4-1～4-6）、国際学会（5-1～5-2）、その他（6-1～6-5）
- 参加（a）、筆頭演者（b）、共同演者（c）、教育講演受講（d）
- 学術論文掲載（7-1～7-5）

## 認定医資格更新保留願い

有限責任中間法人日本核医学会

教育・専門医審査委員会殿

日本核医学会認定医更新制度に関する規程に基づき、認定医資格更新の保留を認めていただきたいので申請致します。

平成 年 月 日

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

認定医番号 \_\_\_\_\_

会員番号 \_\_\_\_\_

所属施設名 \_\_\_\_\_

連絡先住所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

更新保留理由



別表 認定医資格更新に係わる単位表

1. 資格更新に必要な総単位数(5年間で50単位以上)のうち、本会の企画した学術集会((学術)総会、地方会、春季大会)で30単位以上の取得を必須条件とする。但し、海外留学期間中については、それを証明する書類とともに、核医学関連国際学会で取得した単位を充当することができる。
2. 単位取得の対象となる学術集会への参加、学術集会での発表及び学術誌への論文掲載についての単位の認定は、次によるものとする。

a) 学術集会参加及び発表の場合

	参加による単位	加算単位		
		筆頭演者	共同演者	教育講演受講
日本核医学会企画				
1. 日本核医学会(学術)総会	15	5	3	5
2. 日本核医学会春季大会 「放射性医薬品調製のための講習会」のみの参加	15 *5			
3. 日本核医学会地方会	5	3	2	
その他				
4. 日本医学放射線学会総会 および秋季臨床大会	10	3	0	
5. 核医学関連国際学会	10	3	0	
6. その他の認定された学術集会	1-10	0	0	

注：核医学関連国際学会には世界核医学会、アジアオセアニア核医学会、欧州核医学会、米国核医学会、北米放射線学会、日韓中核医学会などが含まれる。

同一学会で複数の発表を行っても1回と計算する。

同一学会で複数の教育講演に出席しても1回とする。

\*春季大会での「放射性医薬品調製のための講習会」のみの参加は5点とする。

b) 学術論文掲載の場合

	筆頭著者の単位	共著者の単位
1. 核医学および Ann Nucl Med (機関誌) (原著)	10	3
2. 核医学および Ann Nucl Med (機関誌) (原著以外)	6	2
3. その他、核医学に関連した学術論文 (原著) 査読制度のある学術雑誌	6	2
4. その他、核医学に関連した学術論文 (原著以外) 査読制度のある学術雑誌	3	1
5. その他、核医学に関連した学術論文 (原著) 査読制度のない学術雑誌	3	1
6. その他、核医学に関連した学術論文 (原著以外) 査読制度のない学術雑誌	1	0

3. 学術集会の認定基準は別に定める。

付：その2

認定した学術集会は次の通りである。

1. 学会	(参加による単位)		(参加による単位)
日本医学会総会	5	日本癌治療学会	3
日本画像医学会	3	日本 ME 学会	3
日本放射線腫瘍学会	3	日本磁気共鳴医学会	3
日本医用画像工学会	3	日本冠疾患学会	3
日本脳循環代謝学会	5		
2. 当学会の分科会			
腫瘍・免疫核医学研究会	5	日本心臓核医学会	5
呼吸器核医学研究会	5	日本脳神経核医学研究会	5
3. その他			
心臓核医学研究会	5	PET サマーセミナー	5
秋田核医学談話会	3	秋田県循環核医学研究会	3
茨城県臨床核医学研究会	3	岩手県核医学懇話会	3
愛媛心臓核医学談話会	3	大分総合画像診断研究会	3
大阪放射線医学研究会	3	香川県核医学談話会	3
核医学症例検討会	3	核医学定量診断研究会	3
鹿児島 RI カンファレンス	3	鹿児島臨床核医学研究会	3
神奈川 SPECT 研究会	3	関西アルツハイマー病治療 SPECT 研究会	3
関西心臓核医学セミナー	3	関東小児核医学研究会	3
関東脳 SPECT 研究会	3	北日本核医学談話会	3
群馬県核医学研究会	3	九州心臓核医学研究会	3
九州 PET 研究会	3	京滋核医学カンファレンス	3
高知県核医学症例検討会	3	埼玉核医学研究会	3
山陰核医学講演会	3	山陽核医学カンファレンス	3
四国 PET 勉強会	3	静岡県心臓核医学勉強会	3
静岡県循環器核医学研究会	3	信州核医学研究会	3
心世代核医学研究会	3	心臓核医学懇話会	3
心臓核医学談話会	3	心臓核医学フォーラム	3
せとうち心臓核医学研究会	3	先端医用画像研究会	3
筑後・佐賀核医学研究会	3	千葉核医学研究会	3
千葉ベイシティカンファレンス	3	東海循環器核医学研究会	3
東海核医学セミナー	3	東海脳神経核医学研究会	3
東海腫瘍核医学研究会	3	徳島核医学研究会	3
栃木県核医学研修会	3	動態核医学研究会	3
道北核医学セミナー	3	道北循環核医学研究会	3
富山臨床核医学研究会	3	奈良核医学研究会	3
21 世紀心臓核医学カンファレンス	3	21 世紀脳循環代謝カンファレンス	3
ニューロイメージングカンファレンス	3	New Horizon for Cardiology	3
New Horizon for Neurosciences	3	ニュー・タウン・カンファレンス	3
脳核医学画像解析研究会	3	脳スペクトセミナー	3
肥後循環核医学セミナー	3	火の国 RI カンファレンス	3
兵庫県核医学研究会	3	福岡 RI カンファレンス	3
福井県核医学研究会	3	福島県核医学研究会	3
ブレイン・ファンクション・ イメージング・カンファレンス	3	PET 核医学研究会	3
PET/CT ロイヤル塾	3	放射線診療研究会	3
北海道心臓核医学研究会	3	北海道心臓核医学フォーラム	3
北海道脳 PET・SPECT 研究会	3	北海道 PET 研究会	3
北陸核医学カンファレンス	3	北陸循環器核医学研究会	3
みちのく核医学の会	3	宮崎 RI カンファレンス	3
宮崎県核医学研究会	3	山梨核医学診療研究会	3
ライラックカンファレンス	3	臨床画像診断懇話会	3
和歌山心臓核医学カンファレンス	3		